

広報



2026年

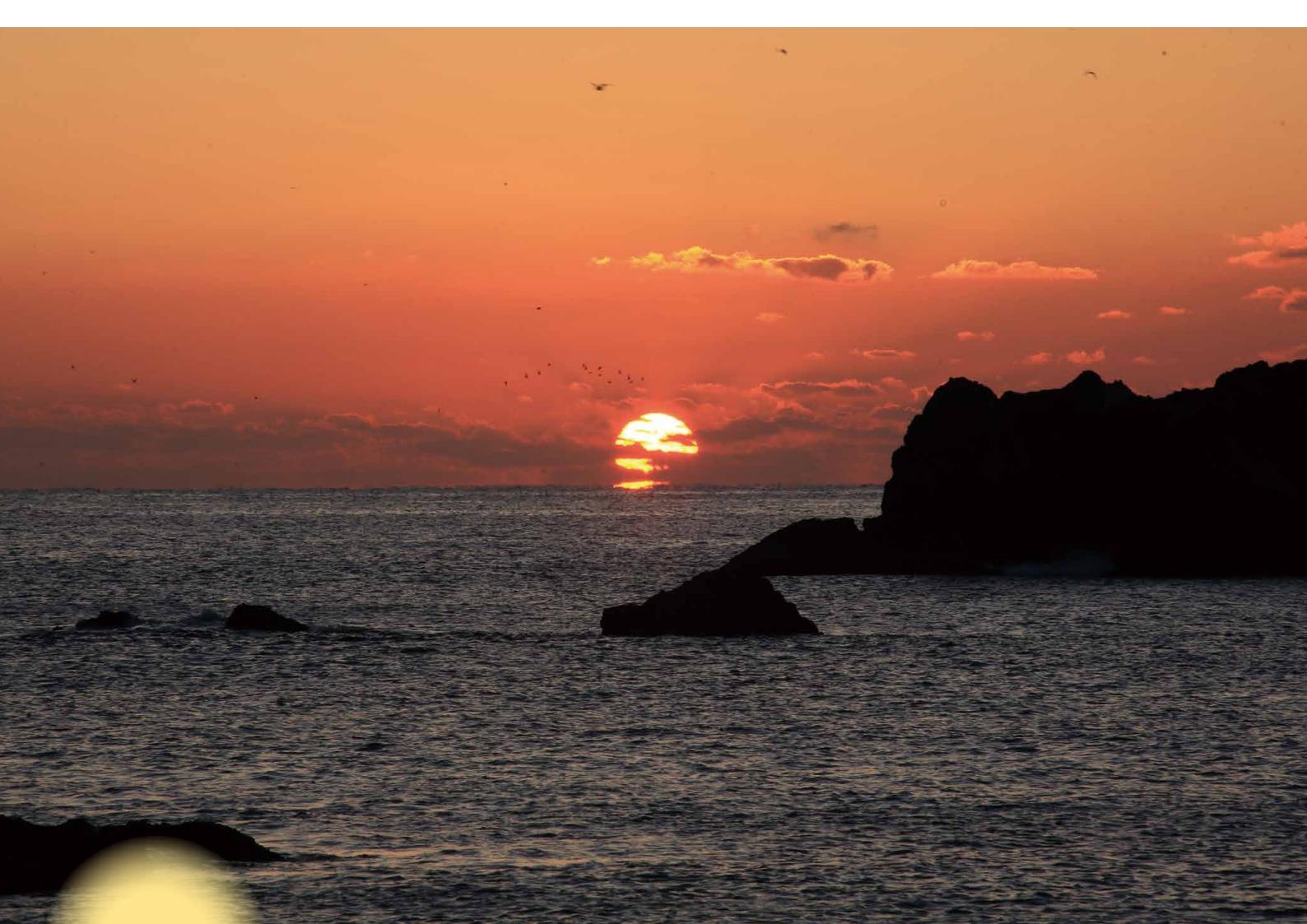
令和8年

1

月号

No.497

The Newsletter of the Town of Taiji



日の出

目 次

新年挨拶	2
特集	4
トピックス	5
お知らせ	6
住民福祉課便り	8
社会福祉協議会便り	10
学芸員だより・くじらの博物館ニュース	16
保健衛生関係行事予定	18



新年あけまして おめでとうございます

太地町長 三軒一高

新年あけましておめでとうございます。皆さま方におかれましては、希望に満ち、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素は町政の各般にわたりまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼を申し上げます。

年頭にあたり新たな決意のもと、太地町の将来ビジョンとなる「くじらの学術研究都市＝全町公園化」の実現に向け、誠心誠意全力を尽くしてまいる所存でございます。

さて、本町においては、昨年4月1日に町制施行100周年を迎えるました。これを記念し、町史及び商品券の配布並びに本町においてこれまで精力的に活動されてきた個人及び団体の皆さまを表彰いたしました。また、商品券の配布につきましては、「くじらの恵みを全町民に」というスローガンのもと、くじらの博物館で得た収益をもとに、一般会計に繰り出しをして、事業を実施することができました。

本年は、今後、高い確率で発生が予測される南海トラフ地震や気候変動の影響による自然災害の激甚化・頻発化、また、災害時に長期にわたり孤立化することを見据え、防災力強化のため、トイレカーの導入を予定しております。今後、町で実施するイベントや防災訓練などを通じて、皆さまにお披露目する予定です。引き続き、町民の皆さまの防災意識の向上に努め、住民の生命・財産を守るための対策を進めてまいります。

本年は、町制施行2世紀目に突入する節目の年となります。町民はじめ多くの皆さまと紡いできたこの町の歴史や文化、さらには自然環境など、100年先の次の世代へ繋いでいくよう精進してまいります。

この一年がすべての住民の皆さまにとりまして、幸多い年となりますことを心からお祈り申し上げますとともに、一層のお力添えを申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



新年あけまして おめでとうございます

太地町議会議長 花 村 計

新年あけましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎える、町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素から町議会に対しまして、温かいご支援とご理解を賜り、議員一同深くお礼申し上げます。

旧年中は、世界的な情勢不安や物価高騰が生活に影を落とす厳しい状況が続きました。そのような中にあっても、当町においては、町民の皆さまのご理解とご協力のもと、町制100周年の記念すべき節目を迎えることができました。これも偏に、長きにわたる町民の皆さまのご尽力の賜物であり、改めて、この場をお借りし、町政に対するご尽力に、心より感謝申し上げます。

さて、本年は、将来を見据えた「持続可能なまちづくり」へ向け、さらなる前進を目指す一年といたします。町民の皆さま一人一人が「この町に住んでよかった」と心から感じられる、安心安全な魅力あるまちづくりに、全身全霊で取り組んでまいります。

議会といたしましては、引き続き、町民の皆さまの声を真摯に受け止め、町行政と両輪となって議論を尽くし、開かれた議会として、その役割と責任を果たしてまいります。

結びに、本年が町民の皆さんにとりまして、健康で、笑顔あふれる、実り多き一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。町議会に対しまして、旧年にも増して温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

広報たいじで振り返る2025年



中学生議会



6基目のご当地ポスト設置



春季全国火災予防パレード



ブルーム レセプションパーティー



磯のいきもの観察会



クジラの歯みがき



町制100周年 記念表彰式



くじらに会える海水浴場



白馬北小学校との交流会



ブルーム訪問



くじらまみれ 2025



第36回 太地浦くじら祭

11/15(土) **人権啓発講演会**

お笑いコンビ「たんぽぽ」の川村エミコさんによる人権啓発講演会が15日、太地町公民館で開かれました。

講演テーマは「今の私がポジティブでいられる理由」幼少期から学生時代に経験したつらい思い出をもとに、自身が実践してきたことや時を経て学んだことなど、今の自分が輝いている理由について、ユーモアを交えながら紹介されました。



12/1(月) **交通安全街頭啓発**

12月1日（月）～10日（水）「わかやま冬の交通安全」期間に合わせ、小畠石油付近の交差点において、ドライバーの方々に啓発物資を配布し街頭啓発を行いました。

この運動は交通事故が多発する傾向にある年末にかけて、広く県民に交通安全を呼びかけ、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図っています。

12/2(火) **太地小学校持久走大会**

太地小学校の持久走大会が東の浜において開催されました。

新型コロナウイルスなどの影響のため、昨年までグラウンドで開催しておりましたが、今年は東の浜での開催となりました。

保護者をはじめ町民の皆様が応援に駆けつけ、青空のもと、元気いっぱいに走りました。



2026年 くじらの博物館のお正月

1月1日（木）～7日（水）の間、お正月イベントを開催します。

「くじらの博物館のお年玉」では2つの条件をクリアするともらえる、お正月イベント限定デザイン缶バッヂのプレゼントや、お正月イベント限定商品が当たる「福みくじ」を販売する等、楽しいイベントが盛りだくさん。

ぜひ、ご家族皆さまでお越しください。

太地町生き生き情報コーナー

お知らせ

国際鯨類施設 令和8年1月休日の開館日程

【開館日】1月17日（土）、24日（土）の午前10時から午後4時まで

【問合せ】国際鯨類施設 指定管理者：一財）日本鯨類研究所太地事務所 TEL:0735-29-2281

※なお、日程が変更となることもありますので、その際には防災行政無線や一般財団法人日本鯨類研究所ホームページにてお知らせいたします。

お知らせ

第5回空き家活用相談

空き家でお悩みではありませんか？「持っている空き家をどうにかしたい」、「売却したい」、「空き家バンクの利用方法が分からぬ」等のご相談をお受けいたします。

日 程：令和8年1月17日（土）

参加費無料、原則予約制（予約に空きがあれば当日でもご参加いただけます）

時 間：13時00分～16時00分／会 場：新宮市文化複合施設（丹鶴ホール）2階小会議室

定 員：3組（1組60分程度のご相談を予定しています）

※東牟婁地域(新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町)所在の物件を対象とした相談会です。

申込期間：1月13日（火）まで

受付時間：平日9時00分～17時45分

申込・お問い合わせ：東牟婁振興局地域づくり課

☎0735-21-9627

※右記二次元コードからでもお申込みいただけます。



※本事業は和歌山県から委託を受けた和歌山県地域おこし協力隊が（一社）ミチル空間プロジェクトと連携して実施するものです。

お知らせ

放送大学入学生募集のお知らせ

○放送大学は、2026年4月入学生を募集しています。

○10代から90代までの幅広い世代、8万2千人以上の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

○授業には3つのスタイルがあり、BS放送やインターネットで視聴する、また講師から直接受ける授業があります。

○心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

○卒業すれば学士の学位を取得できます。

○1単位の授業料は、6,000円(入学料は別)。半年ごとに学ぶ科目分だけの授業料を払うシステムです。

○全国にキャンパスにあたる学習センター やサテライトスペースが設置されており、面接授業(スクーリング)の開講やサークル活動などの学生交流も行われています。

○資料を無料で差し上げています。お気軽に「放送大学和歌山学習センター(☎073-431-0360)」までご請求ください。

○出願期間は、第1回が2026年2月27日まで、第2回が3月16日まで。

お知らせ

令和7年度 移動県民相談 開催

【日 時】令和8年1月21日（水）午後1時から午後4時まで

【場 所】東牟婁振興局 新宮市緑ヶ丘2丁目4-8

【内 容】弁護士及び県民相談員による法律相談、行政相談、その他一般相談

【予約受付】令和8年1月7日（水）から東牟婁振興局総務県民課へ電話予約（先着9名）

【電話番号】0735-21-9607

お知らせ

〔生涯学習講座ご案内〕歴史・自然講座 No.4 「アメリカ捕鯨における鯨油について」

講師：櫻井 敬人 氏

★日 時 令和8年1月22日（木）13:30～15:00

★会 場 太地町公民館 第一研修室

★定 員 20名

★参加費 無料

★クジラの油は貴重な資源として古くから利用されてきました。

日本では、水田に鯨油を注ぎ入れてから稲を棒などで揺らして害虫を水面に落とし、油にからめ取つて駆除する方法が開発されて米の増産が図られたことが知られています。

今回の講座では、アメリカ捕鯨において鯨油がどのように生産され、利用されていたかについて解説します。

★参加希望の方は、1月8日（木）～1月19日（月）までに太地町公民館（59-2335）へお電話ください。

お知らせ

森林所有者の方へ

① 森林の立木の伐採には事前の許可・届出が必要です。森林所有者などが森林の立木を伐採するときは、事前に伐採の許可や届出の手続きが必要です。また、10,000m³（太陽光発電を目的とする場合は5,000m³）を超える面積の森林を開発するときは、県知事の許可が必要です。無許可や無届で立木を伐採した場合、罰金等の罰則が適用されることがあります。

② 新たに森林の土地の所有者となった方は届出が必要です。森林の土地を新たに取得した方は、土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村への届出が必要です。（国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出をした場合は不要）

【相続により土地を取得した方へ】令和6年4月から相続登記が義務化されています。詳しくは法務省WEBサイトをご確認ください。



住民福祉課だより

『住民福祉課だより』の

各種内容に関するお問合せは、住民福祉課までお願いします。

☎ 0735-59-2335 (代)

12/1（月） 民生・児童委員新任者及び退任者伝達式

このたび、令和7年度民生・児童委員一斉改選に伴い、永年にわたり民生・児童委員として太地町の社会福祉にご尽力いただきました向井百合子様、増田綱紀様、北年美様、由谷唯吉様の退任に伴い、新たに後任の新屋敷地区担当に和田麻美様、森浦・夏山地区担当に籾内隆成様、暖海・常渡地区担当に水谷弘子様、水ノ浦地区担当に由谷典道様に就任いただき、県知事からの委嘱状の伝達式を行いました。

また、退任された皆様方には後日、厚生労働大臣より感謝状が授与され、町を通じて交付されました。



前列向かって左から新任委員の皆さん
(由谷さん、水谷さん、籾内さん、和田さん)



前列向かって左から退任された皆さん
(由谷さん、北さん、増田さん、向井さん)

児童扶養手当制度について

児童扶養手当は、父又は母と生計を同じくしていない児童を養育している家庭の父又は母等に支給されます。父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的としています。

支給の対象

父又は母と生計を同じくしておらず（父又は母が一定の障害にある場合を含む）18歳に達した日の属する年度の末日までの間にあり（一定の障害にある場合は20歳未満）次のいずれかの状態にある児童を養育しているとき。（ただし、老齢福祉年金以外の公的年金を受けている方、所得額が一定額以上の場合は除かれます。）

- 父母が離婚した後、父又は母と生計を同じくしていない児童
- 父又は母が死亡した児童
- 父又は母が生死不明である児童
- 父又は母に1年以上遺棄されている児童
- 父又は母が法令により1年以上拘禁されている児童
- 父のいない児童（婚姻によらないで生まれた児童）
- 父又は母が一定の障害にある児童
- 父又は母がDV保護命令を受けた児童

高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画策定に係るニーズ調査の実施について

太地町では、「高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画（令和9年度から令和11年度）」の策定に向け、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施します。調査対象者となった方には、調査票を送付させていただきますので、アンケートの回答にご協力をお願いします。

調査期間：令和8年1月下旬～令和8年2月28日

調査対象：65歳以上の高齢者（要介護1～要介護5の認定を受けている方を除く）

調査方法：上記対象者の方に調査票を郵送します。調査票に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。

問合せ先：住民福祉課 介護保険係

令和7年度民生・児童委員一斉改選に伴う民生児童委員及び地域見守り協力員の方々を紹介させていただきます

○概要：地域全体で相互に支え合う取組み推進のため「地域見守り協力員制度」を構築し、その活動を支援

○状況：30市町村 約2,300人

○見守り協力員：民生委員等と連携・協力するなど、地域の実情に応じた見守り活動を行うボランティア

○活動内容：日常生活の中で、高齢者等へのさりげない気配りや声かけ等の見守り活動を行い、異変に気付いた時は市町村地域包括支援センターや民生・児童委員等へ連絡

令和7年度民生・児童委員及び地域見守り協力員名簿（太地町担当）

(R7.12.1～)

担当地区	民生・児童委員	地域見守り協力員	地域見守り協力員
東平見1区・2区	クリガキ 栗垣 君子	アミイ 網井 勤子	オオヤブ 大藪ゆみ子
中平見1区・2区	ヒガシ 東 勝人	コサカ 小坂喜代子	シミズ 清水 文
西平1区・2区、南平見	ミズタニ 水谷 修二	シモジ 下地 順子	タニオカ 谷岡 龍樹
大 東	イソザキ 磯崎 慎也	ヒライシ 平石たづ穂 (R7.12.1～)	カワサキ 川崎 奈美 (R7.12.1～)
小 東	コイデ 小出 新太郎	フジキ 藤木 一史	ミヤガワ ヒデオ 宮川日出男
新 屋 敷	ワダ 和田 麻美 (R7.12.1～)	タマキ 玉置 順子	ヤマカド 山門 康代
寄 子 路	ショウジ 庄司 龍太	モリ 森 多香子 (R7.12.1～)	
水 ノ 浦	ユタニ 由谷 典道 (R7.12.1～)	コバタ 小畠 真里	キクモトチカヨ 菊本千佳代
暖海・常渡	ミズタニ 水谷 弘子 (R7.12.1～)	スギモト 杉本 その	シモカイ 下向 純子
森浦・夏山	ヤブウチ 籐内 隆成 (R7.12.1～)	ヤブウチ 籐内 幸美	キタゴオリ 北郡 考美
主任児童委員 町全域	ヒライシ 平石 佳久	シミズ 清水いつ子	セコ 脊古 摩紀
	セキ 関 一重	フジモト 藤本 倫子	スズキ 鈴木 ゆみ

任期（令和7年12月1日～令和10年11月30日まで）



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、和やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃より地域福祉の推進に温かいご理解とご協力に対し心より感謝申し上げます。

さて、昨年は国内において豪雨や火災による災害が多く発生しております。

災害に遭われた方々に謹んでお見舞い申し上げます。

社会福祉協議会といたしましても災害ボランティアセンターの設置運営訓練を実施し、災害に備えていきます。

地域社会におきましては、6年ぶりに開催された太地浦くじら祭りや、様々な講演会・シンポジウム等のイベントが実施され、コロナ禍以前のように活気を取り戻した年でもあったように思います。

地域福祉におきましては、通院支援サービスや買い物支援サービスも軌道に乗り、生活の一部になっていることと思います。また、地域包括支援センターでは、新たに一般介護予防教室「スタスタ元気アップ教室」や民家を利用して認知症についてお茶を飲みながら予防につながることをみんなで楽しく学んだり、気軽に認知症についての相談を受け付ける「カフェ・オレンジポピー」を立ち上げました。

これから益々複雑多様化する地域社会に対し、「共に、寄り添い・支え合い・助け合い」を合言葉に「太地町で暮らしてよかったです。」と言っていただける町づくりに皆様のご支援ご協力を得ながら取り組んで参りますので、よろしくお願ひ申し上げますとともに、町民皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。



太地町社会福祉協議会

会長 岡本 研

太地中学校 福祉学習「災害時、自分たちにできることは」実施

10月17日（金）太地中学校全校生徒を対象に「災害時、自分たちにできることは」をテーマに、福祉教育を行いました。

事前学習として、町の防災の取り組みに関する事業や、災害現場での支援活動の体験等について紹介を行い、聴覚に障害のある方や外国人の方、民生委員さんたちと共にそれぞれの立場で災害に対して「不安や心配していること」をグループに分かれ共有しました。

その不安や心配ごとを解決するために自分たちに何ができるかを再度協議し、グループごとに意見の発表を行いました。

この福祉学習は、災害について「他人事」ではなく「自分事」として考えるきっかけになり、また、具体的にどのような備えをしておけば良いのかを考えることはもちろんですが、地域に住む多様な方の困りごとを知ることにも繋がります。災害を乗り越えるには、自分ひとりだけではなく、家族や地域に住む皆さんで協力し、助け合うことが重要です。地域の方を知り、顔見知りの関係を築き、有事の際に助け合いのできる地域を目指して、これからも福祉学習を行っていきたいと思います。



あおぞら体操 参加者募集中！

寒くて閉じこもりがちになってしまいか?
毎週、水曜日と木曜日に町内の各所で、ラジオ体操（太地弁ver.）と太地町オリジナル健康体操を行っています。みんなで体操をして身体を温めましょう！

申込み不要でどなたでも参加できますので、お近くの実施場所までお越しください。

曜 日	場 所	時 間
毎週 水曜日	暖海ゲートボール場	9:30~9:45
	森浦寺前（地蔵院前）	10:00~10:15
	平見消防屯所前	10:30~10:45
毎週 木曜日	多目的センター駐車場	9:30~9:45
	東の浜ふれあい広場	10:00~10:15
	平見公園	10:30~10:45



※ 祝日等によりお休みの日があります。当月の日程は、15ページに記載しています

※ 開催を中止する日は、当日の午前9時頃に防災行政無線（町内マイク放送）でお知らせします
放送内容はメールでも確認いただけますので、

配信を希望される方は bousai.taiji-town@raiden2.ktaiwork.jp へ空メールを送信するとメールが届きますので、メール内の URL から各配信情報を選択し、ご登録をお願いします

災害時対応訓練



開催のお知らせ

日 時

令和8年2月1日(日)

9時30分～15時00分

場 所

太地中学校 体育館



※駐車場は 金刀比羅神社裏手と中学校グラウンドとなっております。駐車場に限りがございますので、可能な限り乗り合わせてご来場ください。(次ページにマップ記載。)

※雨天決行

本訓練について

避難所開設訓練、また、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を通して、それぞれの機能や役割について学びます。また、災害時にも地域において互いに助け合いのできる関係づくりやその大切さを学び、一人ひとりが平時からの必要な備えや取組を実践して、災害をみんなで乗り越えられる強い地域力につけることを目的に訓練を行います。

内 容

【第1部】避難所開設訓練

※体育館で行いますので、上履きをご持参ください。
また、防寒対策は各自、万全に行ってください。

参加費

無料

【第2部】災害ボランティアセンター運営及び支援体験活動

※詳細は次ページに記載しています。

申込締切

令和8年

1月16日

※どちらか一つのみのご参加も可能です。

災害ボランティアセンターってなに？

地震や風水害等で大きな被害を受けた後に設置する、被災者及び地域の復旧・復興を目的に活動するボランティアの本部です。センターは被災者の困り事や問題を調査・把握し、町内や県内外等から駆けつけるボランティアと支援が必要な方をつなぎ、送り出す重要な役割を担っています。

共催：太地町・社会福祉法人太地町社会福祉協議会

協力：新宮保健所・和歌山県社会福祉協議会

プログラム(案)

【第1部】避難所開設訓練 9:30~

○オリエンテーション

- ・避難所の機能や役割、訓練の流れについて説明します

○避難所開設及び避難者体験

- ・避難所運営スタッフ役、避難者役に分かれ避難所運営訓練を行います

昼休憩 11:30~ ※炊き出し訓練

【第2部】災害ボランティアセンター設置運営訓練 12:30~

○講義「災害ボランティアセンターの大切な役割」（仮）

講師 和歌山県社会福祉協議会・和歌山県災害ボランティアセンター 福田悠人氏

○災害ボランティアセンター運営及び支援活動体験

- ・センター運営スタッフやボランティア体験を通じて、センターの役割や機能を学びます

○災害時やボランティア活動に役立つワークショップ

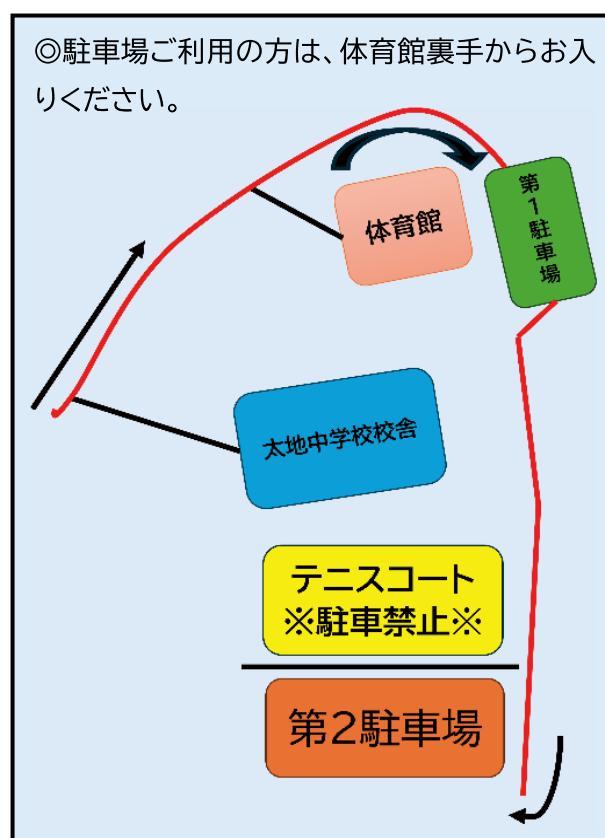
- ・ロープワーク、心肺蘇生法、搬送法

○意見交換

- ・活動の振り返りをグループに分かれて行います

○まとめ

閉会 15:00



参加申込・お問い合わせ

団体で参加される場合は、代表者の方で取りまとめていただき、個人での参加の場合は、太地町役場総務課（TEL 59-2335）または、太地町社会福祉協議会（TEL 59-3380）へお申込みください。申込期限は令和8年1月16日（金）までとなっております。

参加申込フォーム URL

<https://forms.gle/x4BrGyeD3JCFUSww5>



←参加申し込みフォーム
(2次元バーコード)

地域包括支援センターにご相談ください

地域包括支援センターは、介護保険法で定められた地域住民の健康や生活を総合的に支えていくための機関です。介護や福祉、医療に関する資格を持った専門スタッフが、それぞれ連携しながら地域の皆さんの困りごとをお受けしています。

地域包括支援センターは、「**ほうかつ**」と呼ばれています。

ほ ほ う も ん（訪問）

うそ うだん（相談）

かいごよぼう（介護予防）

つせいかつしえん（生活支援）

高齢者のよろず相談窓口です

- 介護に関すること
- 健康・介護予防に関すること
- 財産管理や成年後見制度等のこと
- 消費者被害に関すること
- その他日常生活に関する事（買い物や食事に困っている。スマートフォンの操作が分からぬなど）



看護師による訪問活動を行っています

町内にお住いの高齢者のお宅（主に70歳以上の高齢者世帯）を巡回訪問し、生活のご様子をお伺いしています。血圧を測るなどの健康面のサポートもさせていただいています。

介護に関する心配や悩み以外にも健康や生活のことなど、高齢者に関することはどのようなことでもご相談ください。「どこに相談すればよいか分からない」といった内容でもお気軽にどうぞ。

《事務所・連絡先》太地町多目的センター2階 TEL 59-3380／FAX 59-4332

※太地町社会福祉協議会と共にですが、ほうかつへ取り次ぎます

各種体操教室も随時募集中！あなたに合った体操が見つかるかも！？

太地町地域福祉センター櫛（なぎ）で、**レッドコード**という運動器具を使用した運動教室を開催しています。レッドコード教室は、1グループ10名の定員で、ストレッチや筋力トレーニングを行っており、9つのグループが活動中です。

席が空いているグループがあるので、参加を希望される方は、下記の日程及び空席状況を確認の上、地域包括支援センターまでご連絡ください。

(R7年11月末現在)

毎月 第1・第3週目の↓

(火)	(木)	(金)
10：00～空き0席	14：30～空き1席	10：00～空き6席
14：00～空き3席		

毎月 第2・第4週目の↓

(月)	(火)	(水)	(木)
10：00～空き0席	9：30～空き4席	11：00～空き0席	14：00～空き0席
	14：30～空き0席		

1グループにつき毎月2回の開催となります。習慣的に運動したい方は、ぜひご登録ください。

※ご連絡をいただいた時点で、既に席が空いていない場合がありますのであらかじめご了承ください。

○1月の事業予定表

名 称	日 程	時 間	会場・備考	内容・対象など
あおぞら体操	(毎週水曜日) 7日・14日 ・21日・28日	9:30~ 10:00~ 10:30~	暖海ゲートボール場 森浦地蔵院前 平見消防屯所前	
	(毎週木曜日) 8日・15日 ・22日・29日	9:30~ 10:00~ 10:30~	多目的センター駐車場 東の浜ふれあい広場 平見公園	ラジオ体操やご当地健康体操を屋外で実施します どなたでも参加できます
	(毎週水曜日) 7日・14日 ・21日・28日	9:30 ~10:30	多目的センター	町内にお住いの65歳以上の男性でかつ介護認定を受けていない方医師に運動の制限を受けていない方
	(毎週金曜日) 9日・16日 ・23日・30日	9:30 ~10:30	多目的センター	町内にお住いの65歳以上の方医師に運動の制限を受けていない方
	東新 (月曜日) 19日・26日		東新集会所	
	森浦 (月曜日) 19日・26日	13:30 ~14:30	森浦集会所	
なかよし体操	寄水 (月曜日) 19日・26日		寄水集会所	椅子に座って行う体操教室です 毎月1回はビデオを見ながら体操を実施する日があります どなたでも参加できます
	東新 (水曜日) 21日		東新集会所	
	寄水 (水曜日) 28日	13:30 ~15:30	寄水集会所	茶話会を中心に、不定期で生活や健康に関するお話を実施します
	森浦 (水曜日) 7日		森浦集会所	廃油の回収を行っています どなたでも参加できます
ふれあいサロン いっぷく亭	平見 (水曜日) 14日		平見集会所	
	15日 (木曜日)	10:00~ 11:00~ 13:15~ 14:15~ 15:15~	平見集会所 老人憩の家 東新集会所 寄水集会所 森浦集会所	暮らしに関する出張相談所です。 家族や友人のこと、病気や介護のこと等一人で悩まずにご相談ください。
	21日 (水曜日) ~筋トレ~	19:00 ~20:00	多目的センター	町内にお住いの介護認定を受けていない方 医師に運動の制限を受けていない方
	21日 (水曜日)	送迎時間は 申込みの際に ご案内します。	受付開始: 5日 ~ 締 切 り :16 日	町内にお住いの65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみ世帯の方 (要申込み) ※その他非該当となる要件があります
	27日 (火曜日) 「オレンジポピー」	13:30 ~15:30	旧岡本 研氏宅 太地水産共同組合 事務所付近	認知症のことや介護のことなど、お茶を楽しみながらおしゃべりするカフェです。 どなたでも参加できます

太地町社会福祉協議会 / 地域包括支援センター

TEL 0735-59-3380/FAX 0735-59-4332/ 本会 HP





「改良土佐節発祥之浦」の石碑(2025年)

房熊節 (その三)

Kumano Dried Bonito Made in Boshu

高知県土佐市宇佐には「改良土佐節発祥之浦」の石碑がある。改良土佐節とは、紀州から伝えられた製法に改良を重ねた、土佐のやり方で生産された鰹節のことである。石碑に並んで立っているのが「播磨屋亀蔵左之助頌徳碑」で、天明2年(1782)生まれの宮尾亀蔵とその子の左之助の鰹節製造における功績が顕彰されている。左之助が育てた大勢の鰹節職人が全国に招かれて鰹節製造業界に貢献したことから、彼は明治17年(1884)に高知県知事から表彰を受けたという。

亀蔵が青年時代に紀州印南の漁夫から伝授されたという鰹節製法は、切り分けて茹でたカツオを天日干しするだけではなく、薪を燃やしたときに発生

する熱と煙と煤で燻し、乾燥させる点において画期的であった。亀蔵と左之助は燻乾法に磨きをかけ、さらに骨抜きやカビ付けを始めた。まず良性のカビをつけることで悪性のカビの繁殖を防ぐ。カビは鰹節から水分を奪い保存性が高まる。そしてカビがタンパク質やアミノ酸、脂肪を分解する過程で旨味や香りが増す。

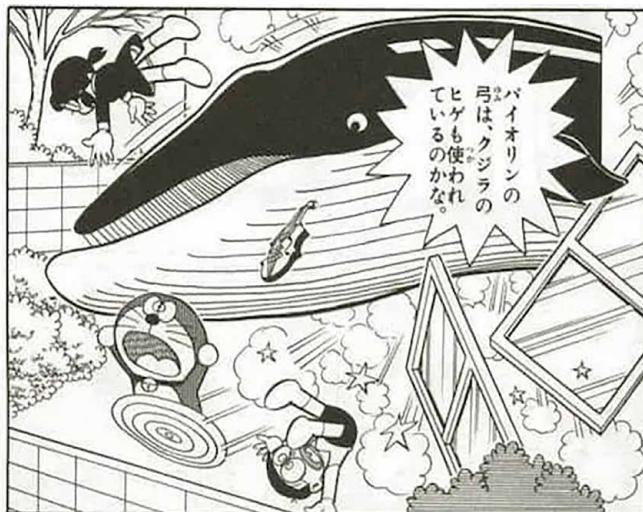
さて南房総市千倉に墓がある印南出身の土佐与市は、房州へ来る前に土佐にいたのであろうか。印南の与市が土佐節を房州へ伝えたことによって彼は土佐の与一と呼ばれたと考えられるが、彼が土佐にいた確かな証拠は確認されていない。

ウマとクジラが奏でる弓の話

新しい年が始まりました。今年の干支はウマということで、ウマとクジラに関連した話題を紹介したいと思います。

昨年末、「第九」のオーケストラ演奏をテレビなどでご覧になった方もいらっしゃるでしょう。オーケストラの花形であるバイオリンを演奏するうえで欠かせないのが、右図に示した「弓」です。楽器本体の指板上に張られた弦を、弓の「毛」と呼ばれる部分でこすり、振動させることで美しい音色が生まれます。この弓の中に、クジラのヒゲを使用したものがあるということは、意外とよく知られた事実です。しかし、この事実はやや間違った形で広く知られていて、その背景には、国民的漫画『ドラえもん』の影響があるといわれています。コミックス第13巻に登場する「もどりライト」は、光を浴びせた物を原料の状態に戻すことができる秘密道具です。このお話の中で、のび太はドラえもんとともに様々なものの原料を調べ、最後にしづかちゃんのバイオリンの弓に光を当てる、原料であるクジラが出現するというオチを迎えます。

ここで問題なのが、弓のどの部分にクジラのヒゲが使われているのかということです。ふさふさした形状から、毛の部分に使われているのではないかと予想された方も多いかもしれません。しかし実際の毛の部分には、ウマの尾の毛が用いられています。



ドラえもん13巻「もどりライト」P116:小学館てんとう虫コミックス藤子F不二雄



います。特に、まっすぐで縮れのない細い毛が選ばれ、一つの弓に約180本もの毛が張られるともいわれています。それにも関わらず、先述のドラえもんのお話では本来なら「もどりライト」によってウマとクジラの両方が飛び出すはずの場面で、クジラだけが登場しています。そのため、「バイオリンの弓(毛の部分)=クジラのヒゲ」という誤解が広まった可能性があるというのです。

では、クジラのヒゲはどこに使われているのでしょうか。その答えは「ラッピング」と呼ばれる弓の根元部分です。弓を構えたときに右手の人差し指がかかる位置にあたり、ここにクジラのヒゲが用いられることがあります。

ラッピングの目的は、人差し指の摩擦から棹を保護することですが、素材や巻き方によって外観的印象を大きく変えるため、装飾的役割も担っています。さらに巻き方や巻き数によって弓の重量やバランスが調整され、安定した弓運びを実現する工夫にもなっています。クジラのヒゲのラッピングは、黒と黄色の縞模様が特徴で、豪華な見た目から愛好家も多く、実際に使用した人からは、「汗を吸収して手触りが良く、人差し指に吸い付くよう操作性に優れている」との声も聞かれます。しかし近年では、環境保護などの観点から入手が困難となり、次第にプラスチック製の模造品や銅合金、銀、金合金などへと置き換わりつつあるようです。

バイオリンの弓には他にも、ウマの骨、ゾウやマンモスの歯、ウシやトカゲ、ヤギの革、貝殻など様々な動物由来の素材が使われることがあります。こうしてみると、楽器づくりの背景には、古来より人間が動物と関わってきた歴史が刻まれていることに気づかされます。そうした歴史に思いを馳せると同時に、ドラえもんたちが二度と街中で「もどりライト」を弓に向けることのないよう密かに祈るばかりです。

※クジラのヒゲ…口腔内に歯を持たないヒゲクジラというクジラのグループが口腔内にもつブラシ状の摂餌器官。

バイオリンの弓 ▲

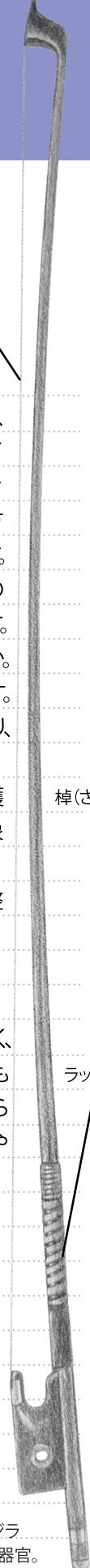
Illustration by Masato Maeshiba

【参考文献】

Violin Prelude <https://violin-prelude.com/violinbow-name-material/>

鯨のヒゲ巻き | ヴァイオリン掲示板 <https://www.fstrings.com/board/topic/11586/>

2 楽器のことを知る 篠崎バイオリン工房



January 2026

《保健衛生関係 1月行事予定》

健康相談

月 日	事 業 名	時 間	場 所
1月 14 日 (水)	成人健康相談（血圧測定）	10：30～11：00	公 民 館
		13：00～13：30	平見集会所
		13：45～14：15	老人憩の家
		14：30～15：00	寄水集会所
1月 26 日 (月)	成人健康相談（血圧測定）	14：30～15：00	森浦集会所
1月 28 日 (水)	乳幼児健康相談	10：00～11：30	ふれあいルーム

※成人健康相談（血圧測定）で、検尿を希望の方は、自宅で採尿をしてお持ちください。

健康教育

月 日	事 業 名	時 間	場 所
なかよし体操	なかよし体操及びあおぞら体操の日程は、		
あおぞら体操	本誌 15 ページの社協だより “事業予定表” 欄へ掲載しています。		

健診

月 日	事 業 名	時 間	場 所
1月 8 日 (木)	1歳6か月児健診	13：00～13：10（受付）	多目的センター
	3歳6か月児健診	12：50～13：00（受付）	
1月 22 日 (木)	4か月児健診	9：45（受付）	那智勝浦町福祉健康センター
	10か月児健診		



白馬からのお便り
姉妹都市「白馬村」コーナー

白馬村スポーツ功労賞及びスキースポーツ育成振興奨励金授与式を開催しました

11月14日（金曜日）にスポーツ功労賞及びスキースポーツ育成振興奨励金の授与式を行いました。また（一社）白馬村スキークラブの団結式を併せて開催しました。ウインターシーズン開幕に向け、選手たちが団結を高め合う式典となりました。

編集と発行
太地町役場
総務課
和歌山県東牟婁郡太地町大字太地 3767-11

令和8年1月1日発行

住民基本台帳

(令和7年11月末日現在)

総人口 2,802 人

男 1,262 人

女 1,540 人

世帯数 1,567 世帯

(前月比：総人口 1 人減

世帯数 1 世帯増)

ごみの分別回収について

太地町では、ごみの分別回収を推進しています。

「ビン類」と「プラスチック類」については、別々の袋に入れてお出しいただきますよう、ご協力をお願いします。

太地町役場住民福祉課・清掃センター